

<p>団体名</p>	<p>持続可能な松本平創造カンパニーわおん♪</p>
<p>ふりがな 協働事業の名称</p>	<p>こまーしゃるによるえぬびいおーのこうほうりよくあつぷおよびちいきかつりよくのみなおしぎょう CMによる NPO の広報力アップおよび地域活力の見直し事業</p>
<p>協働事業の概要</p>	<p>【協働事業アイデアの内容】 (内容をできるだけ具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●NPO の CM 制作 テレビ局などから、機材の支援をいただき、また、CM 制作会社から動画編集のコツを学び、NPO の CM づくりをおこなう 制作した CM はまずは、インターネットでの配信を試みる ●地域の企業・商店の CM 制作 CM が制作できるようになった NPO が、地域に貢献している商店街や企業などの CM を一緒につくる <p>事業イメージ図</p> <p>【協働事業の実施期間・場所等】 (協働事業の実施を予定している期間、実施範囲など) 2012 年から 長野県塩尻市を中心に、周辺の市町村</p> <p>【協働事業の趣旨・目的】 (アイデアの趣旨や目的) 活動資金不足、人材不足など NPO が抱える課題はさまざまあるが、その解決方法の一つとして、多くの市民にどれだけ活動を知っていただき、信頼していただけるかという広報戦略があげられる。企業においては新聞広告やチラシ、TV の CM、ポスターなどを活用して広報をしていることから、その重要性が伺える。 そこで、NPO においても広報に力を入れることが重要だと言える。広報の中でも動画によるインパクトはとて大きい言えるので、まずはインターネットによる団体 CM の配信に力を入れ、そこから地域に根ざしたケーブルテレビなどでの CM 配信へとつなげて行くことを目指す。</p>

	<p>【協働事業の特色・アピールポイント】 <small>(新しい点、特にアピールしたい点)</small> NPO の CM を TV でみることはほとんどないが、広報の手段として CM はやはり重要なので、そのきっかけづくりを行うことができる。 また、地域に根ざした商店街や企業の CM もなかなかみることはできないが、それらの CM を NPO と協働でつくり配信することで、お互いの PR につながり、地域の人にとっても地域の活力を見直すきっかけになる。</p> <p>【協働事業での企業の役割】 <small>(企業の役割を、できるだけ具体的に)</small> ・テレビ局・CM 制作会社による、CM 制作のサポート(技術面、機材など) ・地域の企業・商店と NPO とをつなげ、協働での CM 制作をすすめる</p>
協働による利点等	<p>【企業側の利点】 ・地域に根ざした企業・商店の PR ができる ・ケーブルテレビにおいては、地域の市民が多く関わることで、加入者が増える ・CM 制作会社においては、地域に根ざした企業・商店とつながるきっかけとなり、NPO の CM から、プロが制作する CM へとつながる可能性がある</p> <p>【NPO側の利点】 ・NPO の活動を多くの市民に知っていただくきっかけになる ・動画 CM の作成技術の向上</p> <p>【CIRAC & PSCに協力してほしいこと(特にあれば)】 ・</p>
協働相手先企業 <small>(具体的な希望がある場合のみ記入)</small>	テレビ松本